

設 計 業 務 委 託

設計業務名 滋賀医科大学（瀬田月輪）一般教養棟等改修他設計業務

課 長	課 長 補 佐	係 長	係 員
			

文部科学省設計業務委託特記仕様書

I 業務概要

1. 業務名称 滋賀医科大学（瀬田月輪）一般教養棟等改修他設計業務
2. 計画施設概要
 - (1) 施設名称 一般教養棟・看護学科校舎
 - (2) 敷地の場所 滋賀県大津市瀬田月輪町（滋賀医科大学構内）
 - (3) 施設用途 大学
3. 履行期限 令和2年 7月24日（金）
ただし、申請業務は令和2年 9月4日（金）とする。
4. 設計と条件
 - (1) 敷地の条件
 - a. 敷地の面積 233,018 m²
 - b. 用途地域及び地区の指定 第一種中高層住居専用地域、第一種住居地域、丘陵部ゾーン（景観法）
 - (2) 施設の条件
 - a. 施設の延べ床面積 一般教養棟（改修）：2,472 m²（2,472 m²）
一般教養棟ピロティ部（増築）：228 m²
看護学科校舎（改修）：6,039 m²（1,072 m²）
※（ ）は、本設計対象面積を示す
 - b. 主要構造及び階数 一般教養棟（改修）：R4
一般教養棟ピロティ部（増築）：S1
看護学科校舎（改修）：R6
 - (3) 建設の条件
建設工期 令和2年9月から令和3年2月
 - (4) 設計と条件
詳細な設計条件
 - ・本工事は校舎の内部・外部改修工事である。
 - ・学校を機能させながらの工事となるので、教師・学生の往来も考慮する事。
 - ・工事車両の進入・工事用地の確保計画は設計契約業者打ち合わせを行う。
 - ・防火対象物の用途は学校（大学）(7)項である。
 - ・その他詳細な設計条件は別途資料による。

II 業務仕様

特記仕様書に記載されていない事項は、「公共建築設計業務委託共通仕様書（統一基準）（平成 31 年版）」による。

1. 特記仕様書の適用

- (1) 特記仕様書に記載された特記事項の中で・印の付いたものについては、○印の付いたものを適用する。
- (2) 表中各欄に数字、文字、記号等を記入する事項については、記入してある事項のみを適用する。
- (3) ———印又は×印で抹消した事項は、全て適用しない。

2. 文部科学省設計業務委託特記仕様書における読替等

- (1) 公共建築設計業務委託共通仕様書中「調査職員」とあるのは、「監督職員」に読み替えるものとする。

3. 管理技術者の資格要件

管理技術者の資格要件は次による。

- 建築士法（昭和 25 年法律第 202 号）による一級建築士
- ・ 建築士法（昭和 25 年法律第 202 号）による建築設備士

4. プロポーザル方式により業務を受注した場合の業務履行

受注者は、プロポーザル方式により設計業務を受注した場合には、技術提案書により提案された履行体制により当該業務を履行する。

5. 計画通知における設計者

計画通知における設計者は次による。

- 受注者
- ・ 発注者

6. 業務範囲

(1) 一般業務

委託した業務内容のうち、対象外業務等欄に記載された業務は、発注者が行うものとする。

①基本設計

業 務 内 容		委託	対象外業務等
(1) 設計条件等の整理	(i) 条件整理	・	
	(ii) 設計条件の変更等の場合の協議	・	
(2) 法令上の諸条件の調査及び関係機関との打合せ	(i) 法令上の諸条件の調査	・	
	(ii) 計画通知に係る関係機関との打合せ	・	
(3) 上下水道、ガス、電力、通信等の供給状況の調査及び関係機関との打合せ		・	
(4) 基本設計方針の策定	(i) 総合検討	・	
	(ii) 基本設計方針の策定及び説明	・	
(5) 基本設計図書の作成		・	
(6) 概算工事費の検討		・	
(7) 基本設計内容の説明等		・	

②実施設計（建築）

業 務 内 容		委託	対象外業務等
総合（意匠）			
(1) 要求等の確認	(i) 要求等の確認	○	
	(ii) 設計条件の変更等の場合の協議	○	
(2) 法令上の諸条件の調査及び関係機関との打合せ	(i) 法令上の諸条件の調査	○	
	(ii) 計画通知に係る関係機関との打合せ	○	
(3) 実施設計方針の策定	(i) 総合検討	○	
	(ii) 実施設計のための基本事項の確定	○	
	(iii) 実施設計方針の策定及び説明	○	
(4) 実施設計図書の作成	(i) 実施設計図書の作成	○	
	(ii) 計画通知図書の作成	○	
(5) 概算工事費の検討		○	
(6) 実施設計内容の説明等		○	
構造			
(1) 要求等の確認	(i) 要求等の確認	○	
	(ii) 設計条件の変更等の場合の協議	○	
(2) 法令上の諸条件の調査及び関係機関との打合せ	(i) 法令上の諸条件の調査	○	
	(ii) 計画通知に係る関係機関との合せ	○	
(3) 実施設計方針の策定	(i) 総合検討	○	
	(ii) 実施設計のための基本事項の確定	○	

	(iii) 実施設計方針の策定及び説明	○	
(4) 実施設計図書の作成	(i) 実施設計図書の作成	○	
	(ii) 計画通知図書の作成	○	
(5) 概算工事費の検討		○	
(6) 実施設計内容の説明等		○	

③実施設計（設備）

業 務 内 容		委託	対象外業務等
(1) 要求等の確認	(i) 要求等の確認	・	
	(ii) 設計条件の変更等の場合の協議	・	
(2) 法令上の諸条件の調査及び関係機関との打合せ	(i) 法令上の諸条件の調査	・	
	(ii) 計画通知に係る関係機関との打合せ	・	
(3) 実施設計方針の策定	(i) 総合検討	・	
	(ii) 実施設計のための基本事項の確定	・	
	(iii) 実施設計方針の策定及び説明	・	
(4) 実施設計図書の作成	(i) 実施設計図書の作成	・	
	(ii) 計画通知図書の作成	・	
(5) 概算工事費の検討		・	
(6) 実施設計内容の説明等		・	

④実施設計（土木）

業 務 内 容		委託	対象外業務等
(1) 要求等の確認	(i) 要求等の確認	・	
	(ii) 設計条件の変更等の場合の協議	・	
(2) 法令上の諸条件の調査及び関係機関との打合せ	(i) 法令上の諸条件の調査	・	
	(ii) 計画通知に係る関係機関との打合せ	・	
(3) 実施設計方針の策定	(i) 総合検討	・	
	(ii) 実施設計のための基本事項の確定	・	
	(iii) 実施設計方針の策定及び説明	・	
(4) 実施設計図書の作成	(i) 実施設計図書の作成	・	
	(ii) 計画通知図書の作成	・	
(5) 概算工事費の検討		・	
(6) 実施設計内容の説明等		・	

⑤設計意図の伝達

業 務 内 容	委託	対象外業務等
(1) 設計意図を正確に伝えるための質疑応答、説明等	・	
(2) 工事材料、設備機器等の選定に関する設計意図の観点からの検討、助言等	・	

(2) 追加業務

○積算業務

- 積算数量算出書の作成（数量調書の作成を含む。）
- 単価作成資料の作成（単価の決定及び単価調書の作成を含む。）
- 見積徴収及び見積検討資料の作成（単価の決定及び単価調書の作成を含む。）
- 工事費内訳書の作成（直接工事費の算出までとし、共通費の算出は含まない。ただし、積み上げによる共通費の算出は含む。）

○透視図作成

- 〔種類（A3）判の大きさ（ ）、枚数（2）、額の有無（有）及び材料（ ）〕
- ・透視図の写真撮影
- 〔カット枚数（ ）、判の大きさ（ ）及び白黒・カラーの別（ ）〕
- ・模型製作
- 〔縮尺（ ）、主要材料（ ）、ケースの有無（ ）及び材質（ ）〕
- ・模型の写真撮影
- 〔カット枚数（ ）、判の大きさ（ ）及び白黒・カラーの別（ ）〕

○計画通知手続き業務（手数料を含まない。）

- ・市区町村指導要綱等による中高層建築物の届出書の作成及び手続き業務（標識看板の作成、設置報告書の提出、日影図の作成）
- ・建築物エネルギー消費性能適合性判定に関する資料の作成及び手続き業務（手数料を含む。）
- ・防災計画評定又は防災性能評価に関する資料の作成及び手続き業務（手数料を含む。）
- ・構造評定又は構造性能評価に関する資料の作成及び手続き業務（手数料を含む。）

○コスト縮減検討報告書の作成

- 設計にあたって、コスト縮減対策として有効なものとして採択した事項及び縮減効果等をコスト縮減検討報告書として取りまとめを行う。
- ・ライフサイクルコスト（LCC）の算定
- 各段階（基本設計、実施設計）に応じた算定方法（略算法、精算法）により、LCCの検討を行う。

○グリーン購入計画書の作成

- 設計にあたって、環境負荷を低減できる材料等について検討を行い、設計に反映させるものとし、その検討内容をグリーン購入計画書として取りまとめを行う。

○リサイクル計画書の作成

- 設計にあたって、建設副産物対策（発生の抑制、再利用の促進、適正処理の徹底）について検討を行い、設計に反映させるものとし、その検討内容をリサイクル計画書として取りまとめを行う。

○環境保全性能評価の実施

- 設計成果について、下記により評価を実施し、その結果を提出する。
- ① 総合的な環境保全性能の評価（評価の方式を記載する ）
- ② 生涯二酸化炭素排出量（LCCO₂）の評価（評価の方式を記載する ）
- ③ 建築物のエネルギー消費性能の評価（評価の方式を記載する ）

○工事工程表の作成

- ・住民説明用資料の作成及び支援
- 現地詳細調査及び確認

7. 業務の実施

(1) 一般事項

- ① 業務は、提示された設計と条件、適用基準類によって行う。
- ② 業務の着手にあたり、目標となる工事費は監督職員と協議するものとする。

(2) 環境保全性能

官庁施設の環境保全基準（国交省平成29年3月22日国営環第14号）を参考にして、特に省エネルギー・省資源（負荷の低減、自然エネルギーの利用）を考慮する。

(3) 環境配慮型プロポーザル方式において実施すべきと判断した技術提案

- ① 自然エネルギーに対する検証（例：採光、太陽光、緑化、断熱、自然換気等）
- ② 負荷の低減（例：空調方式、節水タイプ機器の検証、照明等）
- ③ エコマテリアル（例：再生材料（RC-40、RFVP等））

(4) 協議及び記録

協議は次の時期に行い、その記録を書面に残すものとする。

- ① 監督職員又は管理技術者が必要と認めたとき
- ② その他（ ）

(5) 適用基準類

関係法令のほか、次の基準等による。

① 共通

- ・ 官庁施設の総合耐震・対津波計画基準（統一基準）（平成25年版）
- ・ 官庁施設の環境保全性基準（統一基準）（平成29年版）

② 建築

- 公共建築工事標準仕様書（統一基準）（建築工事編）（平成31年版）
- 文部科学省建築工事標準仕様書（特記基準）（平成31年版）
- 公共建築改修工事標準仕様書（統一基準）（建築工事編）（平成31年版）
- 文部科学省建築改修工事標準仕様書（特記基準）（平成31年版）
- 建築構造設計指針（平成30年版）※
- ・ 公共建築木造工事標準仕様書（統一基準）（平成31年版）
- ・ 建築工事特記仕様書書式・同記載要領（平成__年版）

③ 建築積算

- 公共建築工事積算基準（統一基準）（平成28年版）※
- 公共建築工事共通費積算基準（統一基準）（平成28年版）
- 公共建築工事標準単価積算基準（統一基準）（平成31年版）
- 公共建築数量積算基準（統一基準）（平成29年版）
- 公共建築工事内訳書標準書式（統一基準）（建築工事編）（平成30年版）※
- 公共建築工事見積標準書式（統一基準）（建築工事編）（平成30年版）※
- 公共建築工事積算基準等資料（令和__年版）

④ 設備

- 公共建築工事標準仕様書（統一基準）（電気設備工事編）（平成28年版）
- 文部科学省電気設備工事標準仕様書（特記基準）（平成28年版）
- 公共建築改修工事標準仕様書（統一基準）（電気設備工事編）（平成28年版）
- 公共建築設備工事標準図（統一基準）（電気設備工事編）（平成28年版）
- 文部科学省電気設備工事標準図（特記基準）（平成28年版）
- 文部省電気設備工事設計資料（平成__年版）※
- 電気設備工事特記仕様書書式・同記載要領（平成__年版）
- 建築設備耐震設計・施工指針（建設省住宅局建築指導課監修）（2005年版）
- 公共建築工事標準仕様書（統一基準）（機械設備工事編）（平成28年版）
- 文部科学省機械設備工事標準仕様書（特記基準）（平成28年版）
- 公共建築改修工事標準仕様書（統一基準）（機械設備工事編）（平成28年版）
- 公共建築設備工事標準図（統一基準）（機械設備工事編）（平成28年版）
- 文部科学省機械設備工事標準図（特記基準）（平成28年版）
- 文部省機械設備工事設計資料（平成__年版）※
- 機械設備工事特記仕様書書式・同記載要領（平成__年版）

⑤ 設備積算

- 公共建築工事積算基準(統一基準) (平成28年版) ※
- 公共建築工事共通費積算基準(統一基準) (平成28年版) ※
- 公共建築工事標準単価積算基準(統一基準) (平成30年版) ※
- 公共建築設備数量積算基準(統一基準) (平成29年版)
- 公共建築工事内訳書標準書式(統一基準)(設備工事編) (平成30年版)
- 公共建築工事見積標準書式(統一基準)(設備工事編) (平成30年版)
- 文部科学省建築工事標準単価積算基準(特記基準) (平成25年版)
- 公共建築工事積算基準等資料 (平成30年版)

⑥ ~~土木~~

- ・文部科学省土木工事標準仕様書

(平成29年版)

⑦ ~~土木積算~~

- ・文教施設工事積算要領(土木工事)

(平成29年版)

(6) 参考資料

業務の実施に当たり、参考とする資料は次のものとする。

- ・建築物のライフサイクルコスト(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修)(平成____年版)

- 文教施設工事積算要領 ※
- 既設建物の設計図、耐震計算書 ※

(7) 適用基準類及び参考資料の貸与

適用基準類及び参考資料のうち※印を付したものは、1部貸与することができる。

8. 成果物及び提出部数等

(1) 基本設計

成 果 物	原 図	陽 画 焼 又は複写	製本形態	摘 要
一般業務 a. 総合 ・ 基本計画説明書 ・ 基本設計図 ・ 仕様概要書 ・ 仕上概要表 ・ 面積表及び求積図 ・ 敷地案内図 ・ 配置図 ・ 平面図（各階） ・ 断面図 ・ 立面図 ・ 矩計図（主要部詳細） ・ 日影図 ・ 工事費概算書	各 部 各 部	() 部 () 部		A__判
b. 構造 ・ 構造計画説明書 ・ 構造設計概要書 ・ 工事費概算書	各 部 各 部 各 部	() 部 () 部 () 部		A__判
c. 設備（電気設備） ・ 電気設備計画説明書 ・ 電気設備設計概要書 ・ 工事費概算書 ・ 各種技術資料	各 部 各 部 各 部 各 部	() 部 () 部 () 部 () 部		A__判
d. 設備（給排水衛生設備） ・ 給排水衛生設備計画説明書 ・ 給排水衛生設備設計概要書 ・ 工事費概算書 ・ 各種技術資料	各 部 各 部 各 部 各 部	() 部 () 部 () 部 () 部		A__判
e. 設備（空調換気設備） ・ 空調換気設備計画説明書 ・ 空調換気設備設計概要書 ・ 工事費概算書 ・ 各種技術資料	各 部 各 部 各 部 各 部	() 部 () 部 () 部 () 部		A__判
f. 設備（昇降機等） ・ 昇降機等計画説明書 ・ 昇降機等設計概要書 ・ 工事費概算書 ・ 各種技術資料	各 部 各 部 各 部 各 部	() 部 () 部 () 部 () 部		A__判
g. 土木 ・ 土木計画説明書 ・ 土木設計概要書 ・ 工事費概算書 ・ 各種技術資料	各 部 各 部 各 部 各 部	() 部 () 部 () 部 () 部		A__判
h. 追加業務 ・ 透視図 ・ 透視図の写真 ・ 模型※ ・ 模型の写真 ・ コスト縮減検討報告書 ・ ライフサイクルコスト算定資料 ・ 工事工程表 ・ ()	各 部 各 部 各 部 各 部 各 部 各 部 各 部	() 部 () 部 () 部 () 部 () 部 () 部 () 部		

c. 設備（電気設備） ・電気設備設計図 特記仕様書 敷地案内図 配置図 電灯設備図 動力設備図 電熱設備図 雷保護設備図 受変電設備図 電力貯蔵設備図 発電設備図 構内情報通信網設備図 構内交換設備図 情報表示設備図 映像・音響設備図 拡声設備図 誘導支援設備図 テレビ共同受信設備図 監視カメラ設備図 駐車場管制設備図 防犯・入退室管理設備図 火災報知設備図 中央監視制御設備図 構内配電線路図 構内通信線路図 テレビ電波障害防除設備図 () () ・各種計算書 ・工事費概算書 ・計画通知図書※	各部	()部		
d. 設備（給排水衛生設備） ・給排水衛生設備設計図 特記仕様書 敷地案内図 配置図 機器表 衛生器具設備図 給水設備図 排水設備図 雨水・排水再利用設備図 給湯設備図 消火設備図 ガス設備図 浄化槽設備図 さく井設備図 屋外設備図 (医療ガス設備図) () ・各種計算書 ・工事費概算書 ・計画通知図書※	各部	()部		
e. 設備（空調換気設備） ・空調換気設備設計図 特記仕様書 敷地案内図 配置図 機器表 暖房設備図 空調換気設備図 換気設備図 自動制御設備図	各部	()部		

<ul style="list-style-type: none"> ・ () [共同溝] <ul style="list-style-type: none"> ・ 平面図 ・ 縦断図 ・ 構造詳細図 ・ () [法面保護] <ul style="list-style-type: none"> ・ 平面図 ・ 展開図 ・ 構造詳細図 ・ () [運動場] <ul style="list-style-type: none"> ・ 平面図 ・ 排水計画図 ・ 構造詳細図 ・ () [環境緑化] <ul style="list-style-type: none"> ・ 平面図 ・ 構造詳細図 ・ () [取りこわし及び舗装補修] <ul style="list-style-type: none"> ・ 平面図 ・ 構造詳細図 ・ () [その他] <ul style="list-style-type: none"> ・ 各種計算書 ・ 工事費概算書 ・ 計画通知図書※ ・ () ・ () 	各 各 各	部 部 部	()部 ()部 ()部		
h. 建築積算 <ul style="list-style-type: none"> ○ 建築工事積算数量算出書 ○ 建築工事積算数量調書 ○ 単価作成資料 ○ 見積検討資料（見積書含む） ○ 建築工事工事費内訳書 ・ () ・ () 	各 各 各 各 各	1部 1部 1部 1部 1部	(1)部 (1)部 (1)部 (1)部 (1)部		
i. 電気設備積算 <ul style="list-style-type: none"> ・ 電気設備工事積算数量算出書 ・ 電気設備工事積算数量調書 ・ 単価作成資料 ・ 見積検討資料（見積書含む） ・ 電気設備工事工事費内訳書 ・ () ・ () 	各 各 各 各 各	部 部 部 部 部	()部 ()部 ()部 ()部 ()部		
j. 機械設備積算 <ul style="list-style-type: none"> ・ 機械設備工事積算数量算出書 ・ 機械設備工事積算数量調書 ・ 単価作成資料 ・ 見積検討資料（見積書含む） ・ 機械設備工事工事費内訳書 ・ () ・ () 	各 各 各 各 各	部 部 部 部 部	()部 ()部 ()部 ()部 ()部		
k. 土木積算 <ul style="list-style-type: none"> ・ 土木工事積算数量算出書 ・ 土木工事積算数量調書 ・ 単価作成資料 ・ 見積検討資料（見積書含む） ・ 土木工事工事費内訳書 ・ () ・ () 	各 各 各 各 各	部 部 部 部 部	()部 ()部 ()部 ()部 ()部		

1. 追加業務 ○透視図 ・透視図の写真 ・模型※ ・模型の写真 ・中高層建築物の届出書※ ・建築物エネルギー消費性能適合性判定に関する資料 ・防災計画等に関する資料 ・構造性能評価等に関する資料 ○コスト縮減検討報告書 ・ライフサイクルコスト算定資料 ○グリーン購入計画書 ○リサイクル計画書 ○環境保全性評価 ○工事工程表 ・住民説明用資料 ・ () ・ ()	各 1 部 各 部 各 部 各 部 各 部 各 部 各 部 各 1 部 各 部 各 1 部 各 1 部 各 1 部 各 1 部 各 部	() 部 () 部 () 部 () 部 () 部 () 部 () 部 (1) 部 () 部 (1) 部 (1) 部 (1) 部 (1) 部		
m. その他 ○各記録書 ・ ()	各 1 部	(1) 部		
n. 電子データ ○ a ～ m までの電子データ (※印は除く)	(2) 部			

- (注) : 「総合」とは、建築物の意匠に関する設計並びに意匠、構造及び設備に関する設計をとりまとめる設計を、「構造」とは、建築物の構造に関する設計を、「設備」とは建築物の設備に関する設計を言う。
- : 「構造」の成果物は、総合（意匠）実施設計の成果物の中にも含めることもできる。
- : 設計図は、適宜、追加・削除してもよい。
- : 積算数量算出書には、拾い図等を含む。
- : 成果物は、監督職員の指示により、製本し、原図はケース収納とする。

9. 成果物の体裁等

- (1) 実施設計の設計原図には、表題欄に設計業務名、受注者名表示・押印、工事名称、図面名称、縮尺、図面番号及び発注部局表示・押印等の欄を設ける。
- なお、図面上（A1判）に記載する文字の大きさは3.5ミ以上とする。
- (2) 電子データの成果物は下記による。

①電子媒体

- CD-R（2枚）
・ ()

②ファイル形式

図面は、JWW形式を基本とし、かつPDF形式も合わせて収録する。また、JWW形式以外の形式（DWG形式等）については、変換ソフト等を使用し、JWW形式に直すこと。なお、他の形式からJWW形式に変換した場合は、元データと比較し文字や線種、縮尺等に誤りがないことを確認する。また、電子データ提出の際には、元データ形式（DWG形式等）とJWW形式を合わせて提出する。

その他の資料は、Word(2007)、Excel(2007)で読み取り可能なファイルとする。

特殊形式は監督職員と相談する事。

- ③電子媒体の提出は、別紙1のとおりとする。なお、電子データの成果物に対する共通仕様書に基づく署名又は捺印は、別紙1の措置をもって代えることとする。

- ④提出されたCADデータは、当該施設に係る工事の請負者に貸与し当該工事における施工図及び完成図の作成に設計業務委託契約要項第8条第1項の規定の範囲で利用することができる。

別紙 1 電子媒体の提出について

電子媒体の提出は以下の通りとする。

- 1) CD-Rのラベルに直接署名又は捺印を行う。
- 2) 受注者は、電子媒体の内容の原本性を証明するために、下に定める様式（電子媒体納品書）に署名又は捺印の上、電子媒体と共に提出する。

業務番号: ○○○○○○○○○○○○ 1/3
 ○○○○○○○○○○○○設計業務
 平成○年○月
 主任監督職員
 監督職員
 管理技術者
 発注者: ○○○○○○○○○○
 受注者: ○○○○○○○○○○株式会社
 ウイルスチェックに関する情報
 ウイルス対策ソフト名: ○○○○
 チェック年月日: ○○○○年○月○日
 CD-Rフォーマット形式: JOLJET

CD-R のラベル記載例

電子媒体納品書					
主任監督職員 殿		受注者 (住所) (氏名)			
		(管理技術者 氏名)			
		印			
下記のとおり電子媒体を納品します。					
記					
工事名				工事番号	
電子媒体の種類	規格	単位	数量	納品年月	備考
備考					

電子媒体納品書の書式例

建物関係凡例

設計業務対象建物

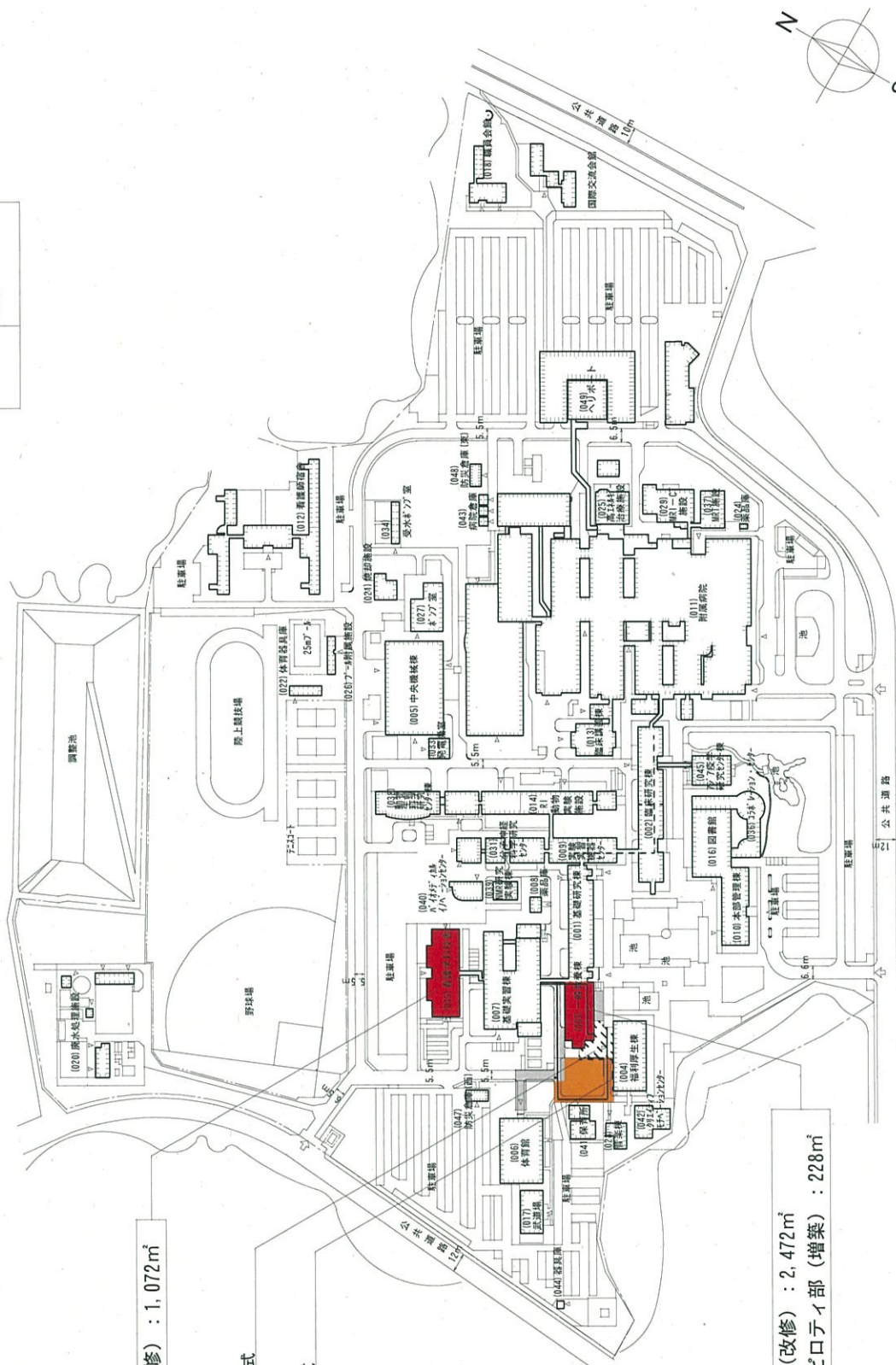
凡例	
←	屋外排水管 (雨水)
■	アスファルト舗装
■	インターロッキング舗装
---	緑石

看護学科校舎 (改修) : 1,072㎡

テラス内装改修 1式

目隠しルーバー 1式

一般教養棟 (改修) : 2,472㎡
一般教養棟ピロティ部 (増築) : 228㎡



配置図縮尺 1:4,000

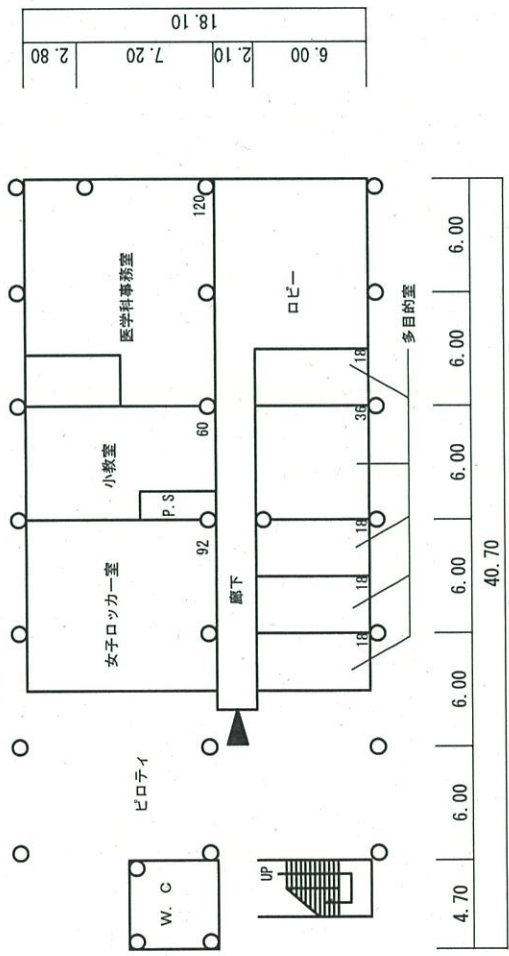
50 0 50 100

設計業務名

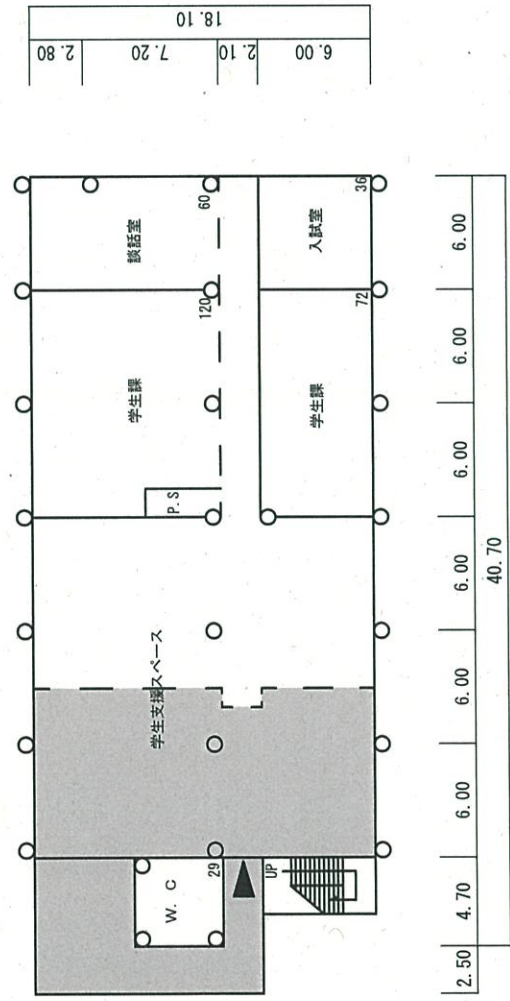
滋賀医科大学 (瀬田月輪) 一般教養棟等改修他設計業務

構内配置図

1/4,000

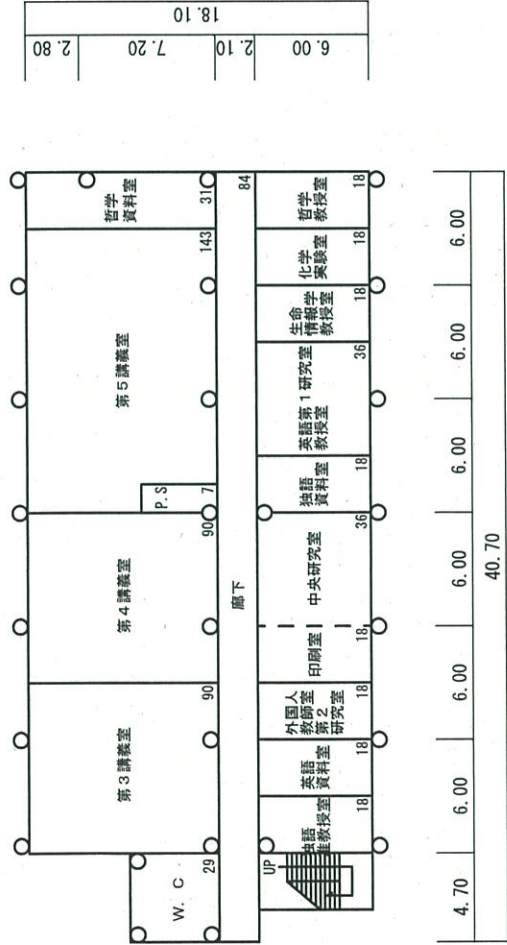


改修前

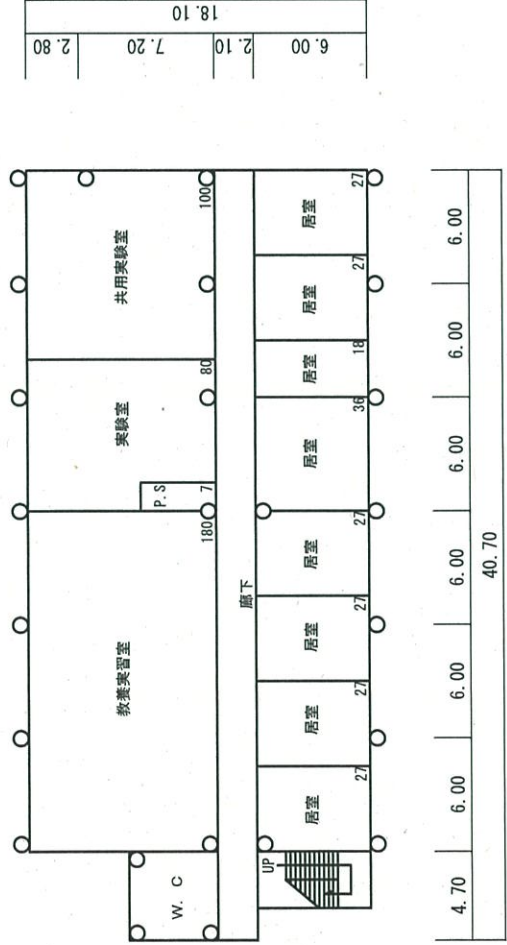


改修後

ピロティ部 (増築) 範囲を示す



改修前



改修後




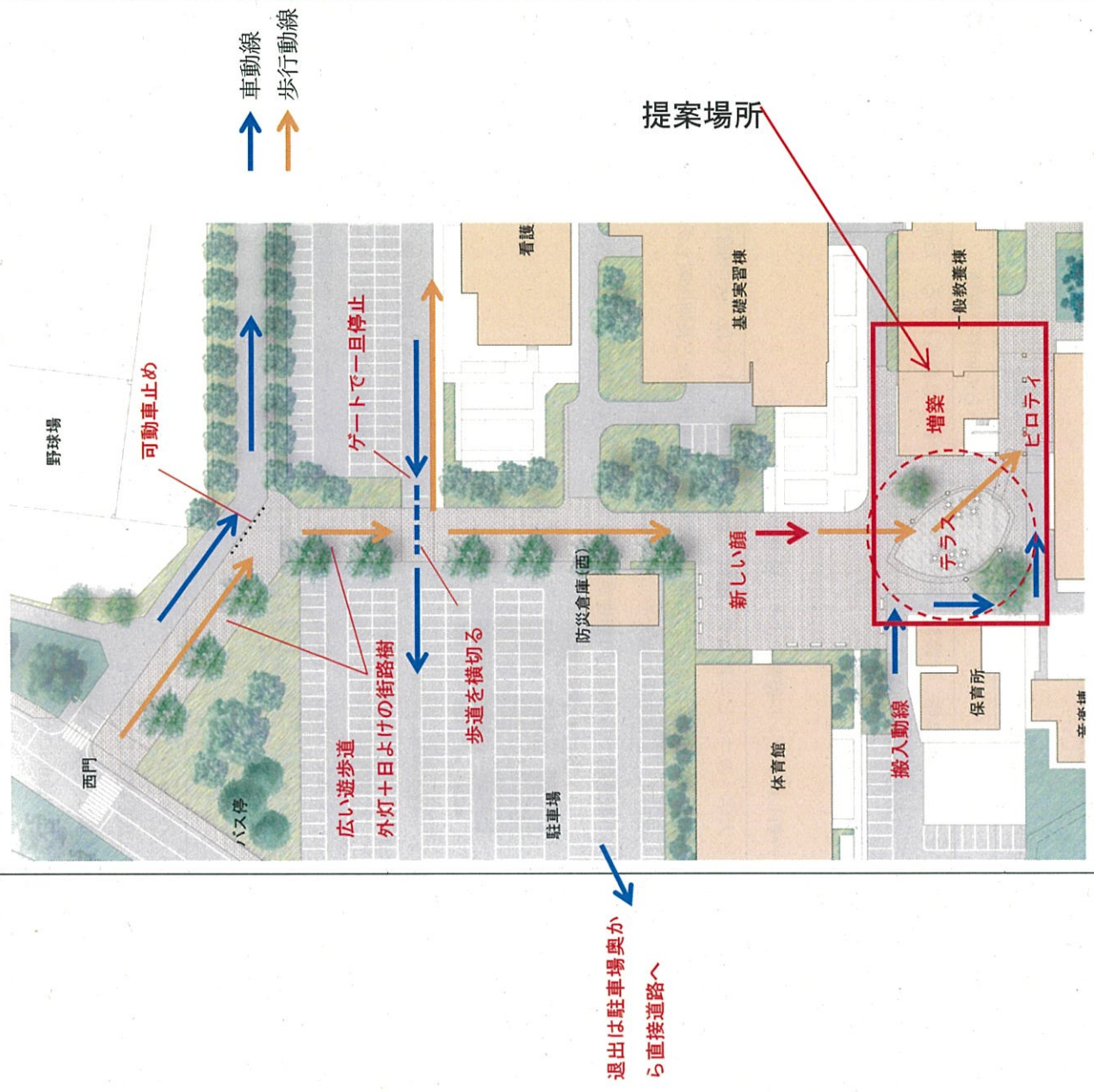


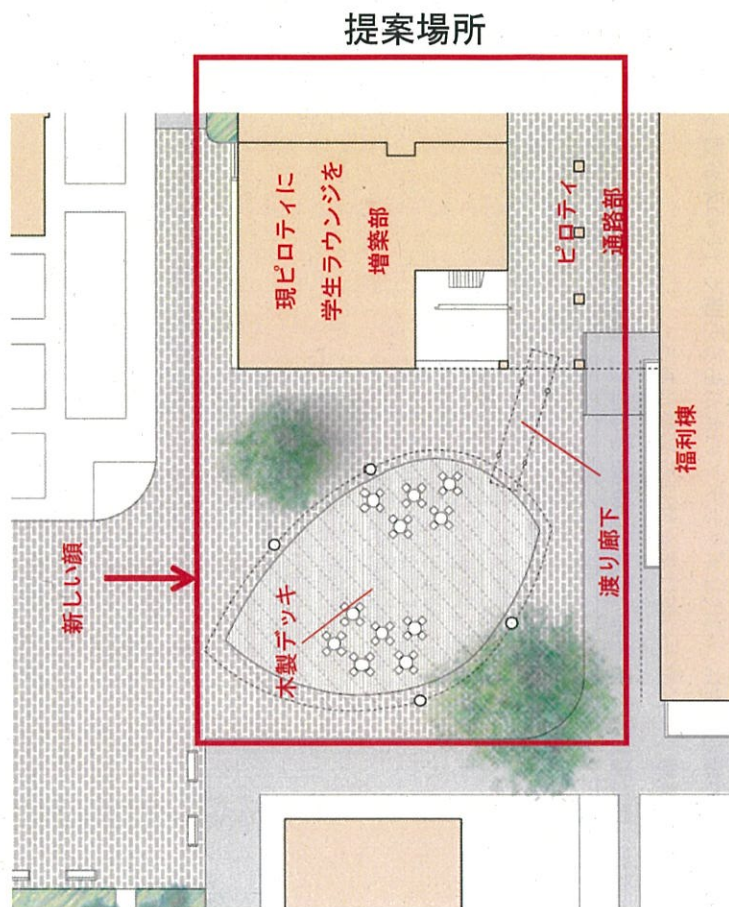
学生との意見交換

滋賀医科大学 一般教養棟改修ジョブカルテ

①一般教養棟1階・2階の整備 ②看護学科校舎2階の整備 ③福利棟1階の整備 ④大学へのアプローチ整備 ⑤中庭環境整備 ⑥外部テラス整備

	場所	日付	学生からの意見	大学・設計事務所からの回答、質問
①	自習室	12/11WG	<ul style="list-style-type: none"> 一般教養棟1階はグループで使用している 予約は2週間前から可能 個人ブースにした方がいいのでは？ 課題を出力できる場所が図書館と第5講義室だけ 新しいラウンジにもコピー・プリンタコーナーがほしい 5、6年生の居場所が無い 	<p>→一般教養棟2階、看護棟2階の自習室は、それぞれ個室とする ただし、使用中なのかどうか中が見えるように（ただしOSCE時は完全個室化）また、予約方法など運用面も検討が必要</p> <p>→新しいラウンジにコピー・プリンタコーナーを設置する ただし、管理面での検討が必要</p> <p>→新しいラウンジ整備により、居場所の提供が可能</p>
③	購買	11/27WG	<ul style="list-style-type: none"> 部活終わりなど、夜間は自販機のみ、営業時間を拡大 自販機でもよいのでパンなど食べられるものが欲しい コーヒースタンドが欲しい 	<ul style="list-style-type: none"> 大学へのコンビニ誘致や、購買の営業時間拡大については、大学側はすでに関連業者へ聞き込みをしているが、学生人数が多くないこと、夏休みなど長期休暇もある施設であることなどを理由に、営業時間の拡大や、コンビニ誘致は難しい 自販機型であれば、可能性が高い ただしラインナップが固定化される
—	コンビニ	11/27WG	<ul style="list-style-type: none"> 病院ローションへの動線で、患者待合を通る、変更希望 昼時間など、患者、職員、学生で非常に混雑する 大学側にコンビニが欲しい 	<p>食べ物などの自販機型の例</p> 
③ ①	食堂	11/27WG	<ul style="list-style-type: none"> 夜間も冷暖房をつけてほしい 時間割や移動距離によって入れない 席数を増やしてほしい 食後も落ち着ける場所がなく、居座るため回転率が低い 	<ul style="list-style-type: none"> 一般教養棟1階エリアなどで雑談、休憩できるラウンジを整備することにより、食後すみやかに食堂から退出し、食堂の回転率を上げることができる？（空調完備）居場所づくり 外部テラスの室内化したり、増築により席数を増やす？→現実的ではない
④ ⑥	アプローチ	12/11WG		<ul style="list-style-type: none"> バス停からのアプローチを、現在の裏動線から、キャンパスの表玄関へ 広い遊歩道（歩行者メイン）の動線に切替え、外灯と街路樹（夏場の日影）を配置 車は一旦、スキルズラボ棟入口から入り、看護学科棟前を通る 福利棟前にオープンスペースを設け、屋根付きテラスを設ける 屋根付きテラスを抜けて、福利棟へ（キャンパスの入り口、新しい顔）





ロゴデザイン「さざ波の滋賀」のさざ波と「一隅を照らす」光の波動とを組み合わせがテーマ
 キャンパス：中庭の水面がさざ波をあらわし、森の中の木々の木漏れ日から光がさすように、
 木の葉の屋根を通して、光が降り注ぐ



	1/15WG	<ul style="list-style-type: none">・遊歩道は、歩行者専用か、自転車は通行可能か また、原付、自動二輪はどのように考えるのか・西門で瀬田駅方面からの自転車、横断歩道を渡ってから遊歩道に入ることになる 左折の車が入りづらい・遊歩道は魅力的だが、朝夕のラッシュ時に車の渋滞にならないようにしてほしい <p>歩道を車が横断する場所などが渋滞しそう</p> <ul style="list-style-type: none">・看護学科棟への自転車ルートは、車が歩道を横断する場所と重なり危険ではないか	<ul style="list-style-type: none">・遊歩道は、歩行者＋自転車とする 原付、自動二輪は、裏側（病院側）から駐輪スペースに近づけるように計画する・瀬田駅方面にも歩道を整備する・車の駐車場へのアクセスは一方通行とし、退出車両は駐車場奥から直接道路へ出れるよう計画する（詳細は別途計画中の駐車場整備計画にて検討中）・看護学科棟への歩行者、自転車のアクセスルートは、遊歩道同等整備できるよう計画する
<p>※学生課からの意見</p> <p>体育館前の緑地の中に、初代ヒボクラデスの木があると聞く（その木が弱ったので現在のところの部分移植した）撤去の際は気を付ける必要がある</p> <p>また、同じ場所にボート部の慰霊碑があるとのこと 確認されたい</p>			

⑤ ⑥	ピロティ	11/27WG	<p>・雨天の部活の場として手狭、無くなると困る 今以上のスペースが欲しい</p>	<p>・⑤中庭や⑥中庭アプローチに、半屋内空間（屋根付き）を設けることで、ピロティへの学生ラウンジを整備がでないか？</p>
		12/11WG	<p>・課題を出力できる場所が図書館と第5講義室だけ 新しいラウンジにもコピー・プリンタコーナーがほしい</p>	<p>・新しいラウンジにコピー・プリンタコーナーを設置する ただし、管理面での検討が必要</p>

